

## めでたく満100歳 村上 イクさん(油井)

この世に生を受けて一世紀。1月13日に村上イクさん(油井)が、めでたく満100歳を迎えられ、二本松市からは賀寿、福島県からは賀寿と木杯が贈られました。村上さんは書道が趣味で、長寿の秘訣は「周りの方たちと仲良く、ゆったりと過ごすこと、好きなものを美味しくいただくこと。」だそうです。村上さんのますますのご長寿をお祈りいたします。



## エネルギー自給率100%への挑戦! ゴチカン太陽光発電「初号機」稼働

市とパートナーシップ協定を締結している「二本松ご当地エネルギーをみんなで考える株式会社(通称ゴチカン、代表 廣田拓也さん)」が昨年より建設に着手していた太陽光発電設備が錦町地内に完成し、1月15日、東北電力への売電が開始されました。

第1号機は認定容量49.5kW、パネル容量96.48kWで年間約10万kWhの発電を見込んでおり、この発電量は一般的な戸建て住宅15~17軒分の年間電力消費量に相当します。



## 地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」を実現へ にほんまつDMOが「日本版DMO」に登録

1月14日、観光庁が認定する「日本版DMO」に「にほんまつDMO」が登録され、2月3日、東北運輸局福島運輸支局にて登録証の交付式が行われました。

にほんまつDMOは、地域の「稼ぐ力」を引き出し、誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地づくりのかじ取り役として、二本松を訪れる人々のあらゆるニーズに笑顔で対応する「にほんまつスタイル」を目指します。



登録証を手にするにほんまつDMOの伊藤美香事務局長(右)

## 地域おこし協力隊 活動報告会を開催

2月1日、道の駅「ふくしま東和」において、地域おこし協力隊員3人の活動報告会を開催しました。

今年度で委嘱期間満了となる酒部美希さん(岩代観光協会)、板橋諄也さん(道の駅ふくしま東和)、大原陽子さん(道の駅ふくしま東和)が、受入団体である岩代観光協会やNPO法人ゆうきの里東和ふるさとづくり協議会などの関係者が集まる中、成果などの活動報告を行い、あわせて、受け入れに対する感謝の言葉が述べられました。



写真の左から、板橋さん、大原さん、酒部さん

市内小学生が和紙漉き

## 卒業証書を自分たちの手作りで

1月14日、岳下小学校6年の児童たちが自分たちの卒業証書の台紙を作るため、二本松市和紙伝承館で和紙漉きを行いました。毎年市内の小中学校数校が、上川崎地区に古くから伝わる和紙を自分たちの手で漉き、自分たちだけの卒業証書を作っています。水がきれいで繊維に不純物が入りにくいなどの理由から、寒い季節に漉くことが多い和紙。児童たちは冷たい水に手を入れながら真剣な表情で作業をし、和紙を完成させていました。



租税教室を開催

## 税金の仕組みについて理解

1月20日、大平小学校で、6年生を対象に租税教室が開かれました。租税教室は、税の専門家が講師となり、子どもたちに税の意義や役割を正しく理解してもらうことを願って開催されています。この日は、身近な税の一つである「消費税」の話や、「税金の使い道は誰が決めているの?」という話から、理解を深めていました。

1つのクラスが6年間を過ごすために使われる税金は約1億円。その1億円のレプリカの重さを実感しました。



市の農業未来戦略会議を開催

## 未来に広がる農業へ

1月22日、二本松市農業未来戦略会議が、二本松市安達支所で開催されました。この会議は、市内全域から若手農業者や女性農業者、認定農業者が中心となって集まり、今後の農業施策に現場の声を反映させるためのもので、自由闊達な意見を出し合い、数度の会議を経て、市へ提言を行う予定です。



金子信博教授(福島大学食農学類)をコーディネーターに意見を話し合う

地域おこし協力隊員に委嘱状を交付

## 農業とそば打ちのスキルを習得



2月3日、道の駅さくらの郷で地域おこし協力隊員として活動する、内山祐樹さんに委嘱状が交付されました。内山さんは東京都出身で、二本松に来る前は、千葉市で生活をしていました。

今後は、岩代地域特産のソバの栽培やそば打ちの技術習得をするほか、農業研修や農産物の加工等にも取り組みます。また、SNS等を活用して、移住者目線の岩代地域の魅力発信をしていく予定です。



第3回にほんまつ菓子博  
にほんまつの「おいしいもの」

二本松の伝統和菓子や人気洋菓子を一堂に集めた「にほんまつ菓子博」が1月19日、市民交流センターで開かれました。会場には市内の16店が出店し、自慢のまんじゅうや洋菓子などが特別価格で販売されました。

また会場内では、ショートケーキなどの菓子作り体験や安達高校茶道部による大寄せ茶会なども行われ、来場者は楽しいひとときを過ごしました。



国際理解・国際交流論文「朝河貫一賞」  
「文化の違いを超えて」

国際性豊かな人材を目指して福島県が募集した令和元年度中学生・高校生の国際理解・国際交流論文「朝河貫一賞」において、渡邊和泉さん(二本松一中2年)が優秀賞を受賞し、2月4日市役所を訪れその受賞を報告しました。渡邊さんは、昨夏、市の国際交流事業である市民の翼によりアメリカにホームステイした経験やオリンピックの開催決定を契機として興味を持った、外国の文化、外国で生活をしている方たちとの関わり、国際理解についての論文を発表しました。



学校給食週間  
小学校で郷土料理に舌鼓♪

1月24～30日にかけての学校給食週間には、各地の伝統料理など工夫を凝らしたメニューが給食に登場しました。二本松北小学校では、28日に「ざくざく」「いかにんじん」「おこめのムース」が登場しました。「おこめのムース」は安達地方のお米を使ったムースに地元のリンゴソースがかかった学校給食週間でしか食べられない特別デザートです。また、郷土料理の「ざくざく」や「いかにんじん」をおいしく食べて、地域への理解を深めています。



1\_元気な2年生  
「ざくざく」は子どもたちに大人気のメニュー  
2\_この日の給食

ロープウェイで残雪の残る安達太良山へ《あだたら山ロープウェイ》



二本松市奥岳温泉  
あだたら高原リゾート

- ◆ 3月の特別運行日  
3月20・21・22・28・29日
- ◆ 営業時間  
8時30分～16時30分  
(上り最終15:50/下り最終16:20)
- ◆ 料金  
片道 大人1,000円・小人 750円  
往復 大人1,700円・小人1,300円

TEL 0243-24-2141  
<http://www.adatararesort.com>

絶景の露天風呂



《あだたら山奥岳の湯》

- 営業時間 10:00～18:00
- 料金 大人 650円 小人 450円

江戸時代から続く二本松の風習

## 節分の豆まきで「おに～そと！」

1月20日、同朋幼稚園で豆まき会が行われました。園児たちは力いっぱい豆を投げ、自分の中のやっつけたい「鬼」を外に出して、「福」を呼び込みました。

二本松では、江戸時代の藩主が丹羽(にわ)様だったことから、「鬼は外」と叫ぶと「お丹羽外」となり、殿様を追い出すことになってしまうので、「ふくはうち、おに～そと」と掛け声をかけています。



安達太良山冬山遭難救助訓練を実施

## 冬山の遭難に備える

1月30日、安達太良山において、山岳遭難を想定した捜索と救助活動の訓練が行われました。訓練には二本松市、安達地方広域行政組合、二本松警察署、あだたら山の会等が参加し、簡易テントを利用した緊急時の避難方法やヘリ誘導方法、ドローンを活用した捜索訓練などが行われました。



元気な児童生徒育成支援事業(スキー教室)

## 二本松のスキーを満喫



1月から2月にかけて、市内2カ所のスキー場で、市内の小学生と中学生を対象としたスキー体験活動が行われました。写真は1月31日に二本松塩沢スキー場で行われた塩沢小学校の活動の様子。今年は雪が少ないものの、この日は積雪、晴天に恵まれました。1・2年生はそり遊びを楽しみ、3～6年生は、一生懸命に、そして楽しくスキーを練習しました。



二本松市高齢者温泉等利用券もお使い頂けます



対象日(3月) ※○印が対象日となります。

日	月	火	水	木	金	土
1	○2	3	4	○5	6	7
8	○9	10	11	○12	13	14
15	○16	17	18	○19	20	21
22	○23	24	25	○26	27	28
29	○30	31				

冬季限定企画

## 日帰り温泉くつろぎプラン

温泉でほっこり! おいしい昼食! お部屋でのんびり! 〈お一人様 5,000円/税込・タオル付〉

ご利用期間…令和2年3月30日までの月・木曜日限定

ご利用時間…10:00~15:00(12:00~13:00は大浴場入替清掃)

※2名様以上でお申込み下さい  
※ご休憩は客室をご利用頂けます  
※お食事はレストラン会場又はお食事処にてご用意致します

要予約

二本松駅シャトルバス運行  
二本松駅発 9:45  
ホテル発 15:00



ご予約・お問い合わせ…

TEL: 0243-24-2211 FAX: 0243-24-2671